



今回の韓国研修を通して私が特に印象深かったことは韓国の学生と交流した時間です。私は韓国語を全く話す事が出来ず、また英語を話すことにも自信がないので日程の中に現地の学生との交流の時間があると知った時はどうやって過ごせば良いのだろう、楽しくコミュニケーションをとりながら過ごすことが出来るのかととても不安でした。

ですが実際は身振り手振りやスマートフォンのアプリを使うことによって簡単にコミュニケーションをとることができ、もし何年前であったら現地の言語を話せない場合は身振り手振りのみでしかコミュニケーションをとる手段がなかったわけですから、技術の進歩や現代の便利さを実感しました。またアプリを使うことによってカフェでみんなでお話しをするなどとても楽しく貴重な時間を過ごすことができました。

さらに今回のことから、今まで話せないからと言語の壁を感じて海外に旅行しに行くことに対して消極的な面がありました。もちろん自ら学び新たな言語を身につけることはとても大切なことですが、こうして簡単にコミュニケーションをとることができてしまう時代なのですから、そのことを気にし過ぎて自分の世界を狭めてしまうのは勿体無いことだと思いました。

この他にも日本と韓国の食文化の違いなどが印象に残っています。韓国ではどこでも当たり前のようにキムチや沢庵といった漬物がまず最初に出てきます。そしてそれら全てが食べ放題となっているのです。また一食の量が日本に比べて多い印象があり二人など複数人で分けながら食べるのに丁度良いような印象を受けました。

7泊8日というのは長いようであっという間の時間でした。しかしこの8日間に体験したこと感じたことは私の人生においてとても大きなものになるのではないかと思います。

